

平成 27 年度「福祉と共生のまちづくり研修会」開催要綱
 ～災害時を想定した要援護者の支援体制のあり方について～

- (1) 目的 災害時における要援護者支援にかかる民生委員・児童委員と関係機関との役割を整理し、日頃から要援護者支援体制づくりを進めていくために、民生委員・児童委員として、また民児協組織としてできることについて学び、実践に活かす。
- (2) 主催 大阪府民生委員児童委員協議会連合会 地域福祉部会
- (3) 開催日時 平成 27 年 12 月 22 日 (火) 13 時 30 分～16 時 00 分
- (4) 会場 大阪府社会福祉会館 5 階 501
- (5) 対象 本研修に関心のある民生委員・児童委員
- (6) 定員 大阪府内の民生委員・児童委員 200 名 (各民児協 5 名以内/会長含む)
- (7) プログラム

時間	内容		講師
13:30 ～13:35	開会あいさつ オリエンテーション		府民児協連 地域福祉部会 部会長
13:35 ～14:35 (60分)	テーマ	[講演] 「日常の福祉力を減災力につなげるために」	NPO 法人さくらネット 代表 理事 石井布紀子 氏
	ねらい	社協や自主防災組織等、関係者との連携や、日頃からの地域の支え合いの力を高める取り組みについて、全国の事例を共有しながら、災害時に民生委員・児童委員に期待される役割を考える。	
14:35 ～14:45	休憩		
14:45 ～15:45 (60分)	テーマ	[演習] 「災害時要援護者支援体制づくりに向けて」	NPO 法人さくらネット 代表 理事 石井布紀子 氏
	ねらい	演習を通じて、災害時要援護者支援体制づくりに向けて日頃からどのような取り組みができるか考えるとともに、民生委員・児童委員の役割や視点について確認する。	
15:45 ～15:55	質疑応答		
15:55 ～16:00	閉会あいさつ		府民児協連 地域福祉部会 副部会長